

第3回 嘉麻市行政経営推進審議会 会議録

1. 審議会等の名称 令和4年度 第3回嘉麻市行政経営推進審議会
2. 開催日時 令和4年10月28日（金）14：00～15：10
3. 開催場所 嘉麻市役所本庁舎5階 委員会室2
4. 公開又は非公開の別 公開
5. 非公開の理由（会議を非公開とした場合のみ）
6. 出席者
 - （1）委員
美谷薫委員、吉岡滋樹委員、北川裕之委員、大野繁治委員、三船國弘委員、村上曙生委員、上野美智子委員、大森成順委員、永富靖人委員、野見山桂子委員、松田クニ子委員
＊欠席委員 大里理子委員
 - （2）執行機関
財政課長 吉門幸一、財政課長補佐 田中ひふみ、行政改革推進係 太田野与香
アドバイザー 塩塚公認会計士事務所 塩塚正康
7. 傍聴人数（会議を公開した場合のみ） 0人
8. 議題及び審議の内容

【議題】

- （1）前回審議会の振り返り
- （2）外部評価の実施について（審議）
- （3）第4次行政改革令和3年度実施状況について（審議）
- （4）その他

【審議の内容】

- （1）前回審議会の振り返り

前回審議会における委員からの質問事項について、資料に沿って説明を行った。

（事務局）

- （2）外部評価の実施について

外部評価の実施について、資料に沿って説明を行った。（事務局）

説明を受け、審議を行い、次のような質問及び意見が出た。（委員）

（サテライトオフィス事業費について）

・この事業の予算費目は、なぜ総務管理費なのか。

→元々「人事管理費」という予算で計上していたもので、昨年度から事業を分けている。今後は、事業の内容も踏まえ、企画費などの費目に変更するよう検討する。

・事業の目的と方向性が合っていない。

・サテライトオフィスの目的は分かるが、市の営業部門を専属的に担うところとして、部署を設置してほしい。

・嘉麻市には、2000坪を越える土地がなかなかないような現状である。企業が立地を検討して実際に立地するまでには1年半くらいだという時間的感覚がある。サテライトオ

フィスでいくら営業しても、企業が立地しようとしたときには土地がなく、断念するとい
うことが多いため、まずは土地や従業員が居住するための場所などを準備して、営業を行
う必要がある。

- ・ねらい（目的）と手段、結果の評価の仕方などPDCAサイクルを見直す必要があるの
ではないか。

- ・この事業での話は、「企業誘致促進・支援事業」にも共通する内容である。

（協働のまちづくり推進事業について）

- ・この事業については、コストを削減することが的確ではないのではないか。市と市民が
一緒になって実施する事業であるため、財源をどう持ってくるのかを考えるべきではない
か。

- ・ふるさと納税の使途に盛り込んでどうか。

- ・「協働のまちづくり」というのは広すぎる。現状は、地縁団体に補助金を出してその取
組を支援するものとなっているが、子育て支援や高齢者支援なども協働のまちづくりにな
り得るし、市内だけではなく市外の人たちとの協働ということも考えられる。行政・市民
の役割分担など、ルールや考え方を検討すべきである。すでに実施している課等もあるの
ではないか。

- ・事業の位置づけやあり方を再度検討すべきである。

- ・市民がやりたいことの種を見つけて、それに対し補助金を出して広げていくというやり
方もある。嘉麻市規模の自治体であれば、やりやすいのではないか。

（自立相談支援費について）

- ・成果の取り方が難しい。

- ・きちんとフォローできているのかが大事だと考える。

- ・市で事業の実施方法を決めることができない事業なのか。そうでなければ、市の裁量が
あるということであり、きちんと評価すべきである。効果をあげるために、実施方法の見
直しができるはずであり、評価できないということは、次年度以降の方向性も決められな
いということになる。二次評価結果にもあるように、きちんと評価すべきである。

- ・きちんと評価しないと、事業の実施を委託している業者にも失礼ではないか。

（健康づくり推進事業について）

- ・健康ポイントなど、運動をするきっかけづくりを行っている点は、よい取組である。

- ・きっかけがあれば、運動をするようになり、ポイント獲得のために歩くなど習慣化する。

- ・ポイントの貯め方や活用方法などを広報すれば、わかりやすくなるし、もっと活用され
るのではないか。

（企業誘致促進・支援事業について）

- ・企業の情報をつかむのも大切である。

- ・この事業は、サテライトオフィス事業費とセットである。

（プロジェクトK事業について）

- ・市内の保育園や小学校では浸透してきているため、もっとステップアップしてほしい。

- ・事業のねらいや手段を再検討すべきである。

- ・成果の内容を見ると、子どもに関するものばかりであり、目標の対象者は全市民として
いるため、評価は食い違っているのではないか。

(3) 第4次行政改革令和3年度実施状況について

第4次行政改革実施計画の令和3年度実施状況(項目18「学童保育所運営業務の民間委託」以降の部分)については、委員各自で質問や意見等をまとめ、次回の審議会にて審議することとした。

(4) その他

特になし。

9. 配布資料

- ・令和4年度第3回嘉麻市行政経営推進審議会次第
- ・令和3年度事務事業評価に係る二次評価結果(資料6-3)※事前送付